

19/20
五

妻を脱会せしやた



高額献金編③

貢したことがある。なぜ、こんなにお金が必要なのか」と尋ねるので、おいかじりと思つた」と振り返ります。

家族や親戚が統一協会（世界平和統一家庭連合）に入信し、過度な献金で生活資金が尽き果てる被害があとを絶ちません。

九州に住む上村雅博さん（70代）は、「妻が親戚たる数百万円を借りてまで統一協会に献金。「妻を脱会せしやた」と訴えてこます。

異変に気づいて

雅博さんが異変に気付いたのは2005年ぶりでした。

「妻の親戚から電話があり『お金がほしい』と連絡がきてくる。以前にも妻と統一協会の関係は断

ち切れませんでした。

妻の両親や親戚に詳しひ聞くと「統一協会でひぼや田舎を買ってらるようだ」「統一協会にのめり込んでらる」と初めて聞く話が出来ました。

妻は雅博さんに「先祖

の供養をしないといけない。平穏な家庭を保つためには、このくじモノが必要だ」と、統一協会に入信して物品を買ったことを認めました。

今ものめり込む

妻を統一協会の礼拝や

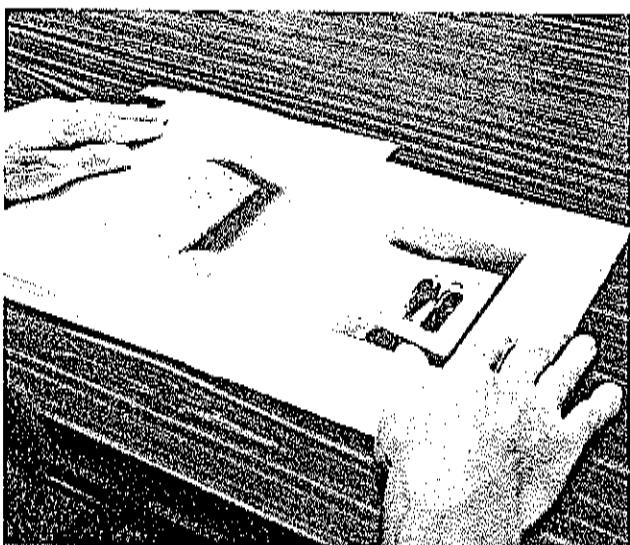
信者の集まりに行かせな

親戚に借金し献金続ける

雅博さんは妻が献金した数百万円を取り戻そうと弁護士と相談し、統一協会に返金を要求。協会側から計360万円が返金されました。しかし、

■上村さんの妻の献金記録
(2017年1月～22年8月)

10分の1 献金	123万8000円
先祖解怨や先祖祝福	238万円
特別献金	15万6000円
祈願書	34万円
その他	19万7690円
総額	431万1690円



統一協会の資料を手元に置いて入信した妻のこと

を話す上村雅博さん

雅博さんは妻が献金した数百万円を取り戻そうと弁護士と相談し、統一協会に返金を要求。協会側から計360万円が返金されました。しかし、

いいます。雅博さんは、妻の手帳に記された献金額は433一万1600円でした。手帳とは、17年1月から今年8月にかけて統一協会につき込んだ金額が書かれていました。

雅博さんは「統一協会は反社会的だ。教祖を神様だと信じさせる教義は財産を書き上げるために手段にすぎず、信者を洗脳してカネを集めの詐欺団だ」と憤ります。

妻は、パートの仕事で得た収入で献金するなど、現在も統一協会に金をしていました。親族の70代前半での先祖の供養で54万6000円を献金した記録もあります。

・先祖祝福」で多額の献金をしていました。親族の70代前半での先祖の供養で54万6000円を献金した記録もあります。

安倍晋三元首相への銃撃事件後、統一協会の問題が連日のように報じられ、雅博さんは「もうやめたらどうだ」と説得。妻は「あなたはサタンにおかされてる」「世間の人たちもサタンにおかされている」と聞く耳を持たない様子だったといいます。

雅博さんは指摘します。「靈界の存在を信じ込ませて献金を要求する実態は変わらず、信者を洗脳させた上での献金は自由な意志」とは言えない」